

名桜大学 学位プログラムの教学マネジメント方針

教学マネジメントとは、学位プログラムの運営方策であり、本学の内部質保証を達成する中心的活動である。

全学的な3つのポリシー

「卒業認定・学位授与の方針」(DP)

「教育課程編成・実施の方針」(CP)

「入学者受入れの方針」(AP)

教学マネジメントを確立するためには、「学位プログラム^{*1}」を運用する各学科・各研究科(以下、部局)が、それぞれ3つのポリシーを策定するとともに、学位プログラムの効果的運用に必要なFD、SD^{*2}に取り組み、ポリシーに基づくアセスメントを実施し、その結果に基づき、学位プログラムを改善しつづけることが重要である。大学共通の測定・評価指標として「名桜大学アセスメント・ポリシー」を策定し、別に定めて公表するものとする。

I. 3つのポリシーに基づく学位プログラムの策定

1. 各学科のDPは大学共通のDPをベースとして策定する。各研究科のDPは学部教育と大学院教育との接続を視野に入れて策定する。
2. 各部局は、DPに基づき、卒業・修了時に修得しておくべき資質・能力を具体的かつ明確にし、学生の学習目標を設定する。
3. 各部局は、学習目標を達成するための体系的な教育課程を編成する。
4. 教育課程編成の際には、「カリキュラムマップ」、「カリキュラムツリー」、「ナンバリング^{*2}」などを通じて、DPに定める資質・能力と各授業科目との関連性、必修・選択必修・選択科目の量的配分、授業科目の過不足や履修順序等について検証する。

大学レベル PDCA サイクル

全学的なポリシー策定
データ収集・提供
学位プログラムの改善
サイクル促進

II. 学位プログラムを担う授業の条件と教職員に対するFD、SDの充実

1. 授業科目の到達目標は、授業担当教員がDPとの関連を踏まえて設定する。
2. シラバスには、授業概要、到達目標、DPと授業科目との関連、授業計画と内容、テキスト・参考文献、準備学習、成績評価の方法、履修の条件を詳細に記載する。
3. 成績評価基準を公表する。
4. 授業計画で定めた成績評価の方法に則り、厳正な成績評価を行う。
5. CAP制度の上限単位数を設定する。
6. 3つのポリシーに基づき、最適な教育を提供するためのFD・SDを実施する。
7. 教員は、学位プログラムを担う教員として望ましい資質・能力、その他大学教員に求められる基礎的な知識・技能を身につけるためにFDへ参加する。

個々の授業科目レベル PDCA サイクル

シラバスの充実、アクティブラーニング、厳正な成績評価、授業評価、FD

III. アセスメント・ポリシーに基づく学位プログラム

1. 教学マネジメント推進部会とIR室が連携し、「名桜大学アセスメント・ポリシー」に則って、学習成果、DPへの到達度に関わる定量的及び定性的なデータ・情報を毎年度収集し、部局、自己点検・評価委員会へ提供する。
2. 部局は、DPへの到達度に関わるデータ・情報の提供を受け、学位プログラムの実施に係る自己点検・評価を行う。
3. 教学マネジメント推進部会とIR室が連携し、大学教育の成果として、学習成果とDPへの到達度に関わる定量的及び定性的なデータ・情報を総合的に分析した上で、学位プログラムの評価と改善方針の策定を行うとともに、部局へ結果を報告の上、改善を促す。

学位プログラムレベル PDCA サイクル

学位プログラム運用部局

国際文化学科
国際観光産業学科
スポーツ健康学科
看護学科
健康情報学科

国際文化研究科修士課程
国際文化研究科博士後期課程
看護学研究科博士前期課程
看護学研究科博士後期課程
スポーツ健康科学研究科修士課程



具体的な学習目標の設定、体系的な教育課程の編成、カリキュラムマップ等による教育課程の検証、学習成果の可視化によるDPの達成度検証、改善策の策定・実行

IV. アセスメント結果に基づく学位プログラムの改善

1. 部局は、学位プログラムの改善方針を踏まえた改善計画案を策定し、教学マネジメント推進部会へ提出する。
2. 教学マネジメント推進部会は改善計画案を策定し、教育研究審議会の議を経て学長が決定する。

V. 地域社会のニーズの把握

1. 地域社会が抱える課題に応えられる人材育成を行うため、学部と大学院の接続を視野に入れ、積極的なニーズの把握と教育課程編成への反映に努める。
2. 積極的なニーズの把握として、「学長と学生との意見交換会」「北部広域市町村圏事務組合と公立大学法人名桜大学との懇談会」「保護者との教育懇談会」「ステークホルダー委員会」等を開催する。

VI. 情報公表

1. 学習者本位の教育を充実する観点から、学習成果の達成状況と関連する情報を積極的に社会へ公表する。

^{*1} 学位プログラムとは「大学等において、学生に短期大学士・学士・修士・博士・専門職学位といった学位を取得させるに当たり、当該学位のレベルと分野に応じて達成すべき能力を明示し、それを修得させるように体系的に設計した教育プログラム」である。

^{*2} FDは「Faculty Development:教育能力向上の取り組み」、SDは「Staff Development:職員研修」、ナンバリングは「授業科目の難易度や順序を整理する番号付け」である。